

あたみ 市議会だより

第58号

令和6年
5月10日

- P2~8 令和6年2月定例会
質疑および一般質問(要旨)
- P8 議会のはてな?
- P9 令和6年2月定例会 議決結果
- P10 賛否の分かれた議案・討論
- P11 委員長報告
- P12 可決された意見書
令和6年6月定例会の主な日程

令和6年2月定例会について

2月定例会は、2月21日から3月14日まで23日間の会期で開催し、議案31件、報告2件、請願1件、同意3件、諮問1件、発議案1件について審議し原案のとおり可決等されました。

表紙写真:ジャカランダ

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

熱海市議会



※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。



むろ ふし ゆう ぞう
室 伏 友 三 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 宿泊税と入湯税の運用
- 図書館での資料の管理保存

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※インバウンド対策と熱海観光局設立について
新図書館構想策定について

質問 欧米系※インバウンド対策において、前回提案したリトアニア共和国などはその足掛かりとなる。実現に向けては、必要な予算措置なども考慮されるか。

答弁 欧米豪へのアプローチについては検討を始めているが、窓口となるパートナー探しは難しく、様々な接点を見つけて取り組むことが必要だと考えている。ご提案のリトアニア共和国との関係構築は検討する意味があるものと考えており、引き続き研究していきたい。

質問 熱海型※DMO熱海観光局に対する熱意と抱負を伺いたい。

答弁 企画立案の段階から官民協働して地域の稼ぐ力を引き出せるよう常に新しい挑戦ができる組織であってほしいと考えている。熱海から観光地の新しいモデルを提案できるように取り組んでいく。

質問 建設予定の熱海フォーラム構想から図書館が除かれたという点だが再検討の余地はないのか。

答弁 熱海フォーラム構想へ図書館を再度

組み入れる考えについては、昨年の総合教育会議等における市長の発言を受け、教育委員会としては、再検討はなされないものと考えている。

質問 新たな図書館構想についての考えを伺う。

答弁 熱海フォーラム建設計画の策定時点を起点として取り組みの時代を要請やニーズにあった図書館構想を策定していく。

高齢者の外出支援策について

質問 高齢者外出支援は、民間や地域のボランティア活動に頼るだけでなく、乗用車等利用などで支払う料金を市が担えないのか。県下35市町中31市町が実施している高齢者外出支援策、本市はどうして実施できないのか。物価高騰の中、年金生活の高齢者への福祉政策の一つだと思うが、いつ実施を決断するのか。

答弁 高齢者への福祉施策として、バス券等配布による外出支援をいつ実施するかについては、現時点において高齢者の外出支援策としての経済的支援を実施するかの判断に至っていないため、その時期について示すことができない。しかしながら複数のご意見・ご要望をいただいていること

から、なるべく早い段階で一定の方向性を導いていきたい。

質問 高齢者外出支援に対する回答は熱海市民の50%近くの高齢者が聞いている。齊藤市長は一顧だにせず無視を続けるのか。担当部長からではなく、市長から直接答弁を求める。

答弁 令和6年度に健康福祉部内に検討会を設置し、必要に応じて関係機関の意見を聞きながら、高齢者施策全般についての方向性を決定したい。結果については、令和7年度の予算提出時を目指したいと考えている。

要望 遅きに失している感があるが、令和7年度予算作成を多くの高齢者と共に楽しみに見守る。



たけ べ たかし
竹 部 隆 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 本市の災害対策 ■ 熱海フォーラム建設構想と熱海版※DMO構想

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※ ____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問

質問 高齢世帯を中心に家具の固定による

質問 耐震補強をしなくてもお金が無いと諦める人が多いと聞く。本市の今後の耐震化率向上の取組みを伺う。

答弁 高齢者世帯に対して、木造住宅補強計画・補強工事について助成限度額を一般世帯100万円のところ、高齢者世帯は120万円となり20万円を上乗せし、耐震化を促進する取り組みを実施している。また県・市職員による対象となる全世帯への個別訪問等もを行っている。

の際の対応マニュアルは整備されているか

質問 減災を目指す等、各世帯の実情に応じた取組は。

答弁 市の危機管理部門において、家具転倒防止器具の取付に対する全額補助を行っているところである。

質問 大阪池田小児童殺傷事件の被害者ご遺族を招いた講演会が開催され、今も学校が狙われる事件が相次いでいるとのことであった。この事件後、池田小では17項目における改善点が検討された。市において有事

答弁 子供たちの安全に関するマニュアルとして校内緊急時での指導体制の在り方や不審者が校内に侵入した場合の対応マニュアル等を全ての学校において作成し、児童生徒の安全を第一に行動できるように教職員をはじめ児童生徒にも周知徹底をしている。本市では教職員の護身術研修など一部実施できていない項目があるが17項目の殆どに対応している。

能登半島地震を教訓とした高齢世帯の耐震化について 子供たちの安全対策について



はしもと かずみ
橋本一実 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
(副委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■ (仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センター ■ 建設残土の問題

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



小学校校舎等改修経費について



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 熱海市災害廃棄物処理計画 ■ 伊豆山土石流災害からの復旧・復興

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 小学校校舎等改修経費について、令和6年度の予算においても約2億1,400万円と多額の予算が配分、なかでも多賀小学校の外壁改修工事に約1億9千万円が計上されている。多賀小はこれまで何度も改修・補修工事を行ったが、状態が改善しないという声がある。考えられる要因はなにか。

答弁 ご指摘の点については、建物の構造上の課題等があるものと考えており、長期間にわたる大規模改修工事を実施するか、施設を改築するかを選択することになるが、学校施設を長期にわたって閉鎖し、工事することは困難であるため、抜本的解決に至っていない。

質問 多賀小、また多賀中学校についても老朽化が進行しており、施設の構造的に課題の抜本的な解決策が望まれる。また少子化が進み、施設規模のコンパクト化が必須になっているのではないかと思う。小中一貫教育実施校への変更について検討をどう考えるか。

答弁 南熱海地区で学校施設が目指す方向性について、地域住民も参画する話し合いの場を作り、近い将来の教育に係る施設についてのコンセンサスを得ていくことは、始めていくべきことと捉えている。また、小中一貫教育については、その利点不利益をしっかりと考え、まずは教育委員会での検討を始められるようにしていく。



いなむらちひろ 議員
稲村千尋

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

- 熱海に必要な少子化対策
- 最新鋭はしご車の配備

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



補聴器購入助成について
市内経済の活性化に役立つ高齢者福祉政策について

質問 加齢性難聴者の補聴器購入にあたり、熱海市の助成制度に関する請願が令和4年12月9日に補聴器の助成を求める熱海の会より提出された。令和6年度熱海市一般会計予算に補聴器助成の予算は計上されていない。

答弁 令和7年度の事業化を目指したい。

質問 昭和55年に福祉センター内に浴場が設置されたが、令和2年より利用を中止している。当局は浴場を再利用するお考えか。

答弁 利用者の減少・固定化に加え、老朽化や維持管理コスト増加などの課題があり、閉鎖する方向で進めたい。

質問 県内では7つの自治体が補聴器購入

助成を実施している。令和6年度中に助成を実施できないか。

答弁 令和7年度の事業化を目指したい。

質問 昭和55年に福祉センター内に浴場が設置されたが、令和2年より利用を中止している。当局は浴場を再利用するお考えか。

答弁 利用者の減少・固定化に加え、老朽化や維持管理コスト増加などの課題があり、閉鎖する方向で進めたい。

質問 浴場を閉鎖するにあたり、全ての高齢者に恩恵ある政策実

施を望む。浴場の年間維持管理費700万円と同等経費で、75歳になられた方々に市は毎年、商店やバス・タクシー等で使用できる商品券1万円を配布し、市内経済の活性化に役立つ高齢者福祉政策を実施できないか。

答弁 議員提案も含め高齢者施策としてできることを検討し、令和7年度予算提出時には新たな支援策として提案できるよう進めたいと考えている。

質問 議員提案も含め高齢者施策としてできることを検討し、令和7年度予算提出時には新たな支援策として提案できるよう進めたいと考えている。

带状疱疹ワクチン接種助成について
重層的支援体制整備事業について

質問 带状疱疹ワクチン助成金は、県内市町の带状疱疹ワクチン助成金を参考にしており、本市は1回あたり4,000円の助成金で熱海市民の50歳以上の方々が対象である。補助率で考えると一律4,000円という金額は、価格帯が異なる任意の2種類の带状疱疹ワクチン接種希望者に、選択肢が限定されてしまうように思えるが、見解を伺う。

答弁 接種費用に対する補助率について違いはあるが、発症予防の観点から希望される方々が円滑にワクチン接種していただけるよう支援させていただきたいと考えている。

質問 福祉の圏域では本市は伊東市と圏域を同じくしており、知的障がい者の相談支援センターいぶきは伊東市にある。伊東市では、重層的支援体制整備事業を実施していないようだが、重層的支援体制整備事業に対する理解度はいかがか。

答弁 現在、事業実施に向け検討、協議をしていると伺っている。伊東市の知的障害者相談支援センターは本市の知的障がいをお持ちの方の相談機関となっていることから、包括的相談支援事業所として連絡会に参加いただくなど、本市の重層的支援体制整備事業における相談窓口として協力をいただいている。



ごとうゆういち 議員
後藤雄一

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 市民の防災意識を高めるための取組
- ミニバスまめっこの号の実証実験

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



※ ____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。

質 疑 一 般 質 問

質問 令和6年度予算として、第一小学校及び多賀中学校の屋内運動場照明器具LED化工事費が計上されたが、未実施校も併せ、債務負担行為として全体的な改修計画で進めるべきではないか。

回答 熱海市公共施設個別施設アクションプラン（第Ⅱ期）を市内小中学校の設備等更新計画として位置づけ、令和4年度から令和8年度までの各小中学校の更新等対策とその概算費用を公表している。これに基づき順次改修工事を進めるが、事業者の規模や部材確保の面から、対象校を同時に施工することが困難なため、学校ごとに契約を締結し改修を進めることが合理的であると考え、単年度での予算計上及び執行が適当と判断している。

質問 能登半島地震発災後、令和6年度予算のうち防災関連予算の見直しはなされたか。本市の災害トイレの備蓄、マンホールトイレの設置状況はいかか。

回答 能登半島地震発生に伴う防災関連予算の見直しについては、今後明らかに教訓等を踏まえ適切に対応していく。災害トイレの備蓄は簡易トイレ約26万5千回分を市内各所の指定避難所、防災備蓄倉庫等に備蓄しており、現在マンホールトイレの設置はない。当面は、各種制約が少なく軽易に移動・設置ができる簡易トイレを整備するが、マンホールトイレについては、指定避難所としている施設の整備等の機会に検討していく。

小学校校舎等改修経費について 本市における災害対策について



すぎやまきょうへい
杉山 恭平 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

- 環境推進事業経費
- 令和6年度施政方針

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



公共交通（バス路線）維持について

法改正に伴う空き家の利用や撤去等の方針について



にいのようへい
新野 陽平 議員

明日の熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 凍結中の熱海フォーラムと図書館の今後の構想

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 バスの路線廃止や減便が度々取りざたされ利用者の方々には不安感が広がっているが、どのような対策を立てているのか。

回答 公共交通施策の根幹として、5か年計画の地域公共交通計画を6月公表に向け策定中である。人口は国立社人研の推計に基づき、2030年度の人口約29,000人を念頭に住民の足を守る視点で協議を行っている。

質問 昨年の空き家対策の法改正に伴い、新たに行政指導の対象となった物件を含め、市内に空き家はどれくらいあるか。

回答 空き家対策特別措置法で定義する空き家の数は2020年度の調査で、400件程度を確認している。

要望 倒壊のおそれがある危険な空き家と壁や窓が少し破損した程度の管理不全空き家の実数を正確に把握し、解体やリノベを含めた活用を※NPO等の知恵や協力も得ながら協議してほしい。あくまで一軒の空き家という「点」ではなく、まちのデザインと計画という面で捉え、まちが新陳代謝できる大きなチャンスでもあるので一体的な開発をお願いしたい。

※____で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



せんみょうじ 泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆所属委員会◆

観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■伊豆山の復旧・復興 ■トイレ
レーラー・障がい者災害時サポート

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



熱海市伊豆山土石流災害に伴う固定資産税及び都市
計画税の減免の臨時特例に関する条例について
市職員の働き方について

質問 一律に減免することに疑義がある。総務省の通知に「地方自治体において納税義務者に係る一定の事由に該当することを理由として一律かつ無条件に当該税負担を軽減するような措置を講ずることのないよう留意する事」とある。現地調査を実施し、見直しを行い、正常な条件でないことを加味して適正な時価が算定された、これに基づいて課税すべきである。その上で個々の事情に合わせて減免するのが正しいと考える。当該地域

回答 において快適に暮らせないという点を不利益として減免するのであれば、地方税法にその様な狭義の規定はない。現状、市内において使用できない土地でも課税されている。合理的理由がないのになぜ減免するのか。他の市民との負担の公平性が担保できなくてもよいのか。

要望 被災者支援に
要望 各課に職員数が足りず疲弊している現状があるのではないかと。働く環境の改善に努めてほしい。

反対するのではない。適正で正当な支援方法をとり、被災者その他の市民の分断を生じさせないようにしなければならぬ。

能登半島地震を受け本市としての今後の防災の取組について/
教育・保育に対する保護者負担の軽減について



あか お こう いち 赤尾光一 議員

熱海成風会

◆所属委員会◆

観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■令和6年度熱海市一般会計予算
■地域経済の活性化

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 能登半島地震を受け、本市も真剣にかつ迅速に災害対策に力を入れなければならぬ。そこで必要とされるのが、住民主体による避難所開設訓練であると思うが取組状況は。

回答 総合防災訓練、地域防災訓練などにおいて、各自主防災会を中心に市と連携した避難訓練を実施している。訓練内容について各自主防災会により差異があるため、地域の実情を踏まえ、実際にイメージした避難訓練に加え、防災出前講座などの座学、※イメール J T E N などのワーク ショップなどの取組を支援していきたくと考えている。

質問 令和6年度は給食費の負担軽減策が打ち出されたが、令和7年度以降の負担軽減策の考えは。

回答 令和6年度は給食費の負担軽減策が打ち出されたが、令和7年度以降の負担軽減策の考えは、国が検討している給食費無償化の動きなど様々な要素を検討し決定していくべきと考えている。

質問 給食費完全無償化には年間いくら必要か。

回答 本市で子供に係る給食費の完全無償化を実施するには、合計で1年当たり約9、600万円の費用が必要となる。

質問 子育て世代に住まうまち熱海をアピールするには完全無償化が必要だと思いが市長のお考えは。

回答 令和7年度以降における子育て支援策を考えるうえで、一つの候補とさせていただきます。

※ ____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



質 疑 一 般 質 問

【質問】 補聴器購入助成を求める請願の趣旨は「加齢で難聴。暮らして支障が生じている。補聴器が欲しくても高額で買えないので助成して欲しい」である。2021年には、助成する自治体は全国で36であったが、今年1月には238に増えている。国の制度を創るためにも、本市も助成制度を創って市民の願いに応えてはどうか。

【回答】 助成制度への要望や請願、意見や質問等を多数いただいていることから令和6年度に健康福祉部に検

討会を立ち上げ、実施自治体における効果や課題の検証とともに医療関係者や介護事業者などから意見聴取し、検討を重ねて令和7年度の予算提出時まで助成制度として創設するか判断を行いたい。

【質問】 路線バス料金が値上げされ困り、バス停をいくつか歩いている人がいる。せめて週1回でもバス料金を気にしないでバスに乗れる制度が欲しい。またバス停にはせめて1、2脚のベンチャやトイレを置いてほしい。また高齢で足の力が弱

高齢者に優しい街をつくる



たか い かず ゆき
高井一幸 議員

日本共産党

◆所属委員会◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 伊豆山土石流災害復興のために
- ヘルパー増やして訪問介護充実へ

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



熱海市宿泊税条例について

加齢性難聴者の補聴器購入の助成を求める請願について



た なか ひで たか
田中秀宝 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆所属委員会◆

総務福祉教育委員会
(委員長)

広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

- 能登半島地震に関連して
- 公務員の副業

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 宿泊税条例については、伊豆半島並びに湯河原町や箱根町なども注視しているが、この議案を上程した市長の率直な思いは。

【回答】 宿泊税の導入は、熱海を全国の観光地のトップランナーとして躍進させ、維持していくために、熱海の持つ豊かな地域資源を活かし、観光地経営の視点での強力なシティープロモーションの展開と、継続した観光インフラ整備への投資を行うことで、来遊客に癒しと感動を与える温泉観光地・熱海に磨きをかけるために必要なものであると考えている。

【質問】 令和4年11月定例会において、加齢性難聴者の補聴器購入助成に関する請願が提出され全会一致で採択されているが、予算化

しない理由は何か。

【回答】 当該助成制度については、居住する自治体に関わらず、国や県が統一した基準を定めたいうえで等しく利用・購入のできる助成制度を創設するべきと考え、国・県及び他市町の動向等を注視しつつ、課題などの情報収集を行っており、令和6年度の予算計上や事業化は見送った。しかしながら請願書の採択の主旨、重みについては認識しており、令和6年度より健康福祉部内に検討会を立ち上げ、令和7年度の事業化を目指し取り組んでいきたい。



やま だ かげ あき
山田景照 議員

新政熱海

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 熱海市宿泊税条例
- 市役所内の※DX推進

2月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



施政（観光振興と人口対策）のバランスについて
花火大会について

質問 市長は人口対策と観光振興のどちらが優先と考えるか。その理由は。

答弁 どちらの対策も大事であると考えているが、観光振興が雇用や人口増加といった好循環の起点となることを踏まえると、現時点で、最重要課題であると考えている。

質問 平成23年から、30年までの7年間、宿泊客数がV字回復したこの時、人口や税収は増えたか。

答弁 人口減少に歯止めはかからず、市税収入も減少傾向である。

質問 市長答弁と辻褄が合わない。客が増え、税収が増えない理由は。

答弁 人口減少の影響が大きいと考える。

質問 ならば、人口対策を考えるべきではないか。

答弁 観光振興の推進には、担い手となる人材確保、定住人口増加等の施策展開を意識して取り組む。

意見 お客さんが増えても熱海の住民が働かないと住民税は払われない。つまり、熱海の人口が減り続けては、お客さんと呼ぶ意味が

半減するのではないかとよく考えて欲しい。

質問 花火大会の主催権をふるさと納税の返礼品とし、財源確保とPRを両立できないか。

答弁 返礼品の基準厳格化もあり、県や国に照会、他市事例も参考に、実施可否について判断したい。

提言 外国人客を誘致したいとの言葉と裏腹に、海外のホリデーシーズン（国慶節・春節・クリスマス）に花火大会がない。行政からも、意見していただきたい。

議 会 の は て な ?



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

P2 インバウンド

海外から訪れた外国人が日本を観光すること。外国人旅行のこと。

P2 DMO

「Destination Management Marketing Organization」の頭文字を取った単語で、自然や食など地域の観光資源に精通し、「観光地経営」の視点に立った観光地づくりを行う法人のこと。

P5 NPO

「Non-Profit Organization」の略で、様々な社会貢献活動を行い、営利を目的としない組織のこと。

P6 イメージTEN（テン）

災害時に、どのようにに対応したらいいかを具体的に考えるイメージトレーニングのこと。Image（想像）Training（訓練）&Exercise（演習）of Neighborhood（隣近所）が名称の意味だが、イメージする課題が最大10題付与されることも「TEN」の由来。

P8 DX

「Digital Transformation」の略で、人工知能や情報技術によって人々の生活の質をより良いものへと高めていくこと。

2月定例会 議決結果(本会議)

〈市長提出の議案等〉

件名	議決結果	件名	議決結果
議案第1号 令和6年度熱海市一般会計予算	可決(多数)	議案第20号 熱海市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第2号 令和6年度熱海市国民健康保険事業特別会計予算	可決(多数)	議案第21号 熱海市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第3号 令和6年度熱海市介護保険事業特別会計予算	可決(多数)	議案第22号 熱海市手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第4号 令和6年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決(多数)	議案第23号 熱海市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第5号 令和6年度熱海市水道事業会計予算	可決(多数)	議案第24号 熱海市介護保険条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第6号 令和6年度熱海市下水道事業会計予算	可決(全員)	議案第25号 初島漁港管理条例及び熱海市風致地区条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第7号 令和6年度熱海市温泉事業会計予算	可決(全員)	議案第26号 熱海市営住宅条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第8号 令和6年度熱海市初島漁業集落排水事業会計予算	可決(全員)	議案第27号 熱海市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第9号 令和5年度熱海市一般会計補正予算(第5号)	可決(全員)	議案第28号 熱海市水道条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第10号 令和5年度熱海市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)	議案第29号 熱海市消防手数料徴収条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第11号 令和5年度熱海市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員)	議案第30号 熱海市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	可決(全員)
議案第12号 令和5年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員)	議案第31号 財産の無償貸付について	可決(全員)
議案第13号 令和5年度熱海市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)	報告第1号 専決処分の承認について(令和5年度熱海市一般会計補正予算(第4号))	承認(全員)
議案第14号 令和5年度熱海市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)	報告第2号 専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告
議案第15号 令和5年度熱海市温泉事業会計補正予算(第2号)	可決(全員)	同意第1号 副市長の選任について	同意(全員)
議案第16号 熱海市宿泊税条例	可決(全員)	同意第2号 公平委員会委員の選任について	同意(全員)
議案第17号 熱海市伊豆山土石流災害に伴う固定資産税及び都市計画税の減免の臨時特例に関する条例	可決(多数)	同意第3号 教育長の任命について	同意(全員)
議案第18号 熱海市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について	異議なし
議案第19号 熱海市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員)	※同意第1号については、採決時に泉明寺みずほ議員が退席しました。	

〈議員提出の議案等〉

件名	議決結果	件名	議決結果
請願第1号 熱海市総合福祉センター浴場の再開を求める請願	不採択(少数)	発議案第1号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書	可決(全員)

2月定例会 賛成・反対が分かれた議案等(本会議)

議員名・会派名 議案番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	議決結果
	稲村千尋 成風会	川口健 成風会	竹部隆 成風会	越村修 成風会	赤尾光一 成風会	杉山恭平 成風会	室伏友三 成風会	後藤雄一 公明	新野陽平 明日熱	金森和道 明日熱	田中秀宝 梁山泊	泉明寺みずほ 梁山泊	橋本一実 市民ク	山田景照 新政	高井一幸 共産	
議案第1号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第2号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第3号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第4号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第5号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	可
議案第17号	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可
請願第1号	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	不

議長(2番 川口健)は採決に加わりませんので、「—」で表示してあります。可否同数の場合は、議長裁決になります。
 議決結果 可=原案可決 否=否決 採=採択 不=不採択 採決結果 ○=賛成 ×=反対 退席=退
 会派名 成風会=熱海成風会 公明=公明熱海 明日熱=明日の熱海
 梁山泊=自民党・女性の会 熱海梁山泊 市民ク=熱海市民クラブ 新政=新政熱海 共産=日本共産党

討 論

討論とは… 議会の会議において、表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの意見を表明すること。

議案第1号令和6年度熱海市一般会計予算・議案第2号令和6年度熱海市国民健康保険事業特別会計予算
 議案第3号令和6年度熱海市介護保険事業特別会計予算・
 議案第4号令和6年度熱海市後期高齢者医療事業特別会計予算
 議案第5号令和6年度熱海市水道事業会計予算

反 対 高井一幸議員

議案第1号について、令和6年度の施政方針と重ねてみると、この予算案は余りにも観光政策偏重で、暮らしに困窮する市民生活への配慮が見当たらないことなどから、他の議案とともに反対する。

議案第17号熱海市伊豆山土石流災害に伴う固定資産税及び都市計画税の減免の臨時特例に関する条例

反 対 泉明寺みずほ議員

税に関する法もとの平等を阻害するような取り扱いをすることは、課税権者である市長の裁量権の濫用であるとともに、被災者その他の市民との分断を招くことに繋がると考えるため反対する。

賛 成 越村 修議員

市長の職権で一律に減免を行うことにより、被災者の方々の負担軽減となることや、当該地域の社会資本の復旧の状況等を総合的に勘案し本条例の制定に賛成する。

請願第1号熱海市総合福祉センター浴場の再開を求める請願

賛 成 橋本一実議員

今後の福祉センター全体の利用検討も、浴場の代替案も全く議論されないまま、休止の状況のまま廃止してしまうことは到底理解ができない。市民が豊かさを感じ、いつまでも健康であるため、さらなる福祉政策の充実を強く求め、湯のまち熱海の象徴である温泉を大事にするためにも賛成する。

●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第1号 議案第5号 議案第6号 議案第7号 議案第8号 議案第9号 議案第13号 議案第14号 議案第15号 議案第25号 議案第26号 議案第27号 議案第28号	可決 (全会一致)	議案第1号令和6年度熱海市一般会計予算のうち、第5款農林水産業費について、農林業・水産業の振興に要する経費であり、農道整備をはじめとした農業土木費等が計上されている。第6款観光商工費については、観光振興に係る経費として、観光ブランド・プロモーション事業費等を計上、商工業振興のための経費として、事業者支援業務経費等を計上したものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第1号	承認 (全会一致)	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける事業者に対する支援事業について専決処分したものであり、必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第9号 議案第10号 議案第11号 議案第12号 議案第16号 議案第17号 議案第18号 議案第19号 議案第20号 議案第21号 議案第22号 議案第23号 議案第24号 議案第29号 議案第30号 議案第31号	可決 (全会一致)	議案第16号熱海市宿泊税条例については、地域社会の発展に寄与する持続的な観光振興を図る施策に要する費用に充てるため、新たに宿泊税を課することとしたことから、本条例を制定しようとするものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号	可決 (賛成多数)	議案第1号令和6年度熱海市一般会計予算のうち、第2款総務費について、宿泊税導入準備経費及び(仮称)伊豆山地区コミュニティ防災センターの整備費等が計上されている。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第1号	承認 (全会一致)	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受ける事業者に対する支援事業について専決処分したものであり、必要な措置と認める。
請願第1号	不採択 (賛成少数)	令和2年3月から現在に至るまで利用が休止されている熱海市総合福祉センター内の浴場について、速やかな再開を求める請願であり、賛成少数として不採択とすべきものと決定した。

●広域行政推進特別委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第1号	可決 (全会一致)	各広域行政推進協議会等に係る運営費負担金などが計上されており、必要な措置と認める。

意見書とは… 市政の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会の意思として国会や関係行政機関に提出する文書のことです。

年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書(発議案第1号)

国民年金や厚生年金保険（共済組合等を含む）の被保険者（組合員等）で日本国籍を有しない方が我が国を出国する際は、脱退一時金を請求することができます。同時に年金受給資格を喪失するため、将来的には無年金や低年金になります。脱退一時金の裁定件数は増加傾向にあり、令和3年度は9万6千件に達し、過去10年の累計値は72万件を超えました。年金を受給するためには最低10年間の加入期間が必要ですが、仮に我が国に在留を続け生活が困窮した場合、生活保護の支給対象となります。

また、同制度は再入国を妨げていないため、のちに我が国で再度就労することができます。外国人労働者の産業別内訳は、製造業を筆頭に卸売業、小売業、ならびに宿泊業、飲食サービス、建築業など雇用の流動性が高く派遣労働が多い職種です。

入国時には就労ビザや留学ビザであっても、やがては永住資格などの申請を行うことができるようになっており、永住資格を持つ外国人であっても脱退一時金の申請を妨げるようにはなっていません。

日本人は公的年金を脱退することはできず、この現状を放置することは国民の間に強い不公平感を与えることになりかねません。特に派遣社員が雇止めになった等の場合は、極めて大きな格差が生じております。

無年金である外国人の増加は、将来的に地方の財政負担につながります。脱退一時金を請求した方は永続的に帰国する前提であるという制度の趣旨に立ち返り、政府においては地方財政を圧迫しないよう制度の是正を強く要請します。

提出先：衆議院議長／参議院議長／内閣総理大臣／総務大臣／法務大臣／
財務大臣／厚生労働大臣／出入国在留管理庁長官

次回 熱海市議会

令和6年6月 定例会



主な日程

6月 4日 (火)	10:00~	本会議（議案上程）
6月20日 (木)	10:00~	本会議（質疑・一般質問）
6月21日 (金)	10:00~	本会議（質疑・一般質問）
6月24日 (月)	10:00~	観光建設公営企業委員会
6月25日 (火)	10:00~	総務福祉教育委員会
6月27日 (木)	10:00~	本会議（審議採決）

※日程は変更になる場合がございます。

次回の市議会だよりは、8月9日発行予定です。

<熱海市議会>議長：川口 健 副議長：金森 和道

<議会だより編集委員会>委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平

委員：室伏 友三・新野 陽平・高井 一幸・山田 景照